

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

|       |                                 |                 |                         |
|-------|---------------------------------|-----------------|-------------------------|
| 課題番号  | 22223003                        | 研究期間            | 平成22年度～平成26年度           |
| 研究課題名 | 途上国における貧困削減と制度・市場・政策：比較経済発展論の試み | 研究代表者<br>(所属・職) | 黒崎 卓<br>(一橋大学・経済研究所・教授) |

【平成25年度 研究進捗評価結果】

| 評価  | 評価基準  |
|---|---|
| A+  | 当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる                                |
| A   | 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる                           |
| ○ A-  | 当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である |
| B   | 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である                                |
| C   | 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である                |
| <p>(意見等)</p> <p>本研究の目的は、開発経済学および途上国経済論に関する新たな「知」の創生であり、新しい比較経済発展論の構築である。より具体的には、歴史的アプローチと計量経済学的アプローチの融合、マクロ的アプローチとミクロ的アプローチの融合を目指している。各アプローチの下での研究については、順調に進められているが、それらを融合する研究については、進捗が遅れているようである。さらに、上述したような野心的な目的を実現するにあたっては、評価の高い国際的学術誌に論文を多数掲載すること、また、それらの優れた論文を <b>synthesize</b> した英文の著書を出版することが必須であるが、それらは実現されていない。今後は、これらの課題が達成されることが期待される。</p> |   |